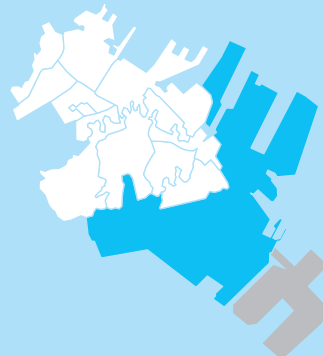


中区地域福祉保健計画

本牧・根岸地区



目指すまちの姿

未来に向けて
誰もが安心して過ごせるまち
本牧・根岸

- 根岸町 ● 根岸加曽台 ● 池袋
- 矢口台 ● 本牧間門 ● 本牧荒井の一部
- 本牧三之谷 ● 本牧大里町 ● 本牧元町
- 本牧原の一部 ● 錦町 ● かもめ町
- 千鳥町 ● 豊浦町 ● 本牧ふ頭
- 南本牧



大運動会



スプリングコンサート



お馬流し

目 標

取 組

〈区計画の視点〉えん結び

- **誰もが気軽に参加でき、交流することができる場や機会を増やします。**
 - **地域のつながりを深め、住民同士で緩やかな見守りができるまちを目指します。**
- 引き続き様々なイベントを実施し、多世代交流や新たな出会いが生まれる地域にしていきます。
 - 子ども達の企画・実施を、大人がサポートする機会を検討します。
 - 声かけ、あいさつが飛び交う雰囲気を大切にします。また、SNSの活用を進めつつ、人と人がつながる地域づくりを今後も心がけます。

〈区計画の視点〉元気いっぱい

- **誰もが健康に暮らし続けることができるような取組を進めます。**
 - **災害時に地域住民が力を合わせて対応することができる地域をつくります。**
- ラジオ体操など、世代を超えた健康づくり活動を今後も実践し、孤立しない、多世代交流が当たり前と思える地域にしていきます。
 - 障害者、高齢者、子育て世帯などの防災訓練への参加が増えるよう工夫し、日ごろから助け合いのできるまちを目指します。

これまでの計画(第4期計画)の振り返り

【えん結び】

SNSの活用や参加対象を広げる等、実施方法や周知方法を工夫しました。その結果、イベント参加者が増えました。これからも、デジタル媒体を活用して、さまざまな世代に工夫して地域の情報を発信していきます。

【元気いっぱい】

ラジオ体操や大運動会には、たくさんの人が参加してくれました。多世代の交流がより促進されるよう、今後も、各地域ごとの特性に応じた、誰もが参加のしやすいイベントを開催していきます。

また、小学生・保護者を交えた防災訓練を実施するなど、住民の防災意識の向上につなげることができました。



本牧・根岸地区はこんなまち！

古い伝統があり、おしゃれな町並みの閑静な住宅街と、埋立地の埠頭や工場、製油所などがある地区だよ。大規模マンションには若い世代が多く、様々な世代の活動や交流が活発に行われているんだ。



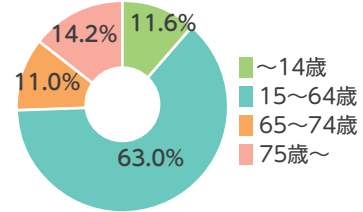
本牧・根岸地区の統計データ

中区全体と比較すると高齢者、子どもの割合が高くなっています。また、単身世帯よりも2～4人世帯が多い地域です。未就学児の保護者を対象に実施したアンケート調査では、ご近所づきあいは7割程度(あいさつや立ち話もするようなお付き合い)、3割の人が地域とのつながりが強いと感じているようです。

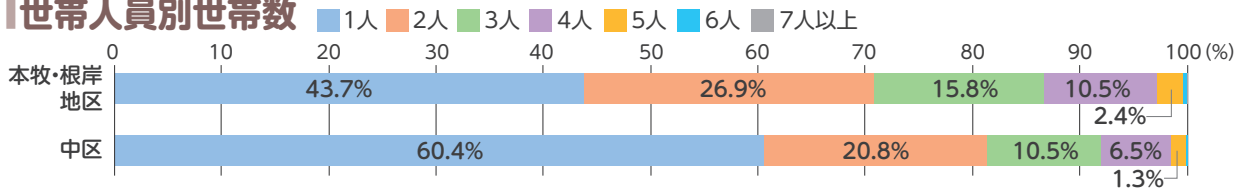
人口

	合計	～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳～
本牧・根岸地区	26,585人	3,092人	16,767人	2,939人	3,787人
	100.0%	11.6%	63.0%	11.0%	14.2%
中区	155,313人	14,103人	104,356人	16,773人	20,081人
	100.0%	9.0%	67.1%	10.8%	12.9%

〈本牧・根岸地区の人口割合〉



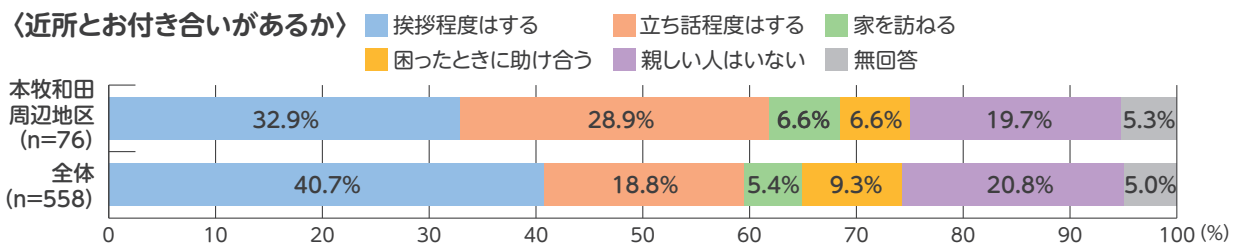
世帯人員別世帯数



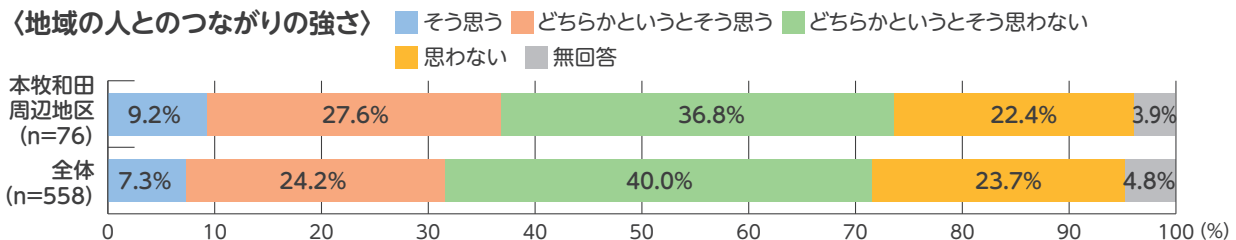
中区子育てニーズ調査(令和6年)より

※未就学児の保護者が対象

〈近所とお付き合いがあるか〉



〈地域の人とのつながりの強さ〉



出典記載のないものは「横浜市統計情報ポータル」(令和7年3月現在)より引用しています。

第5期計画はどのように作りました

本牧・根岸地区では、町内会ごとに第4期計画の振り返りや、第5期計画策定に向けた検討を行いました。また、「高齢」「障害」「子ども」それぞれの分野で、地域の方と関係機関・団体との地区懇談会を実施しました。それらの意見を踏まえ、地区社協理事会内で、第5期計画をつくりあげました。

地区懇談会では、活発な意見交換が行われ、「まずは地域での声かけ・あいさつから始めよう」といった声がありました。今後も、このような懇談会を通して、顔の見えるつながりを大切にしていきたいです。

